

平成29年度 行政評価表

所属部	社会福祉部	所属課	子育て支援課	正職員数	10人	その他職員数	88人	電話番号 (内線)	055-983-2712 (内線2276)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	46 男女共同参画の推進<男女共同参画>

所管する施策の 方向一覧	IV-7-46-(2)人権の尊重と男女共同参画の意識づくり
	IV-7-46-(4)生涯を通じた健康で安定した生活の確保

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	0	0			
決算額 (千円)	0	0			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
三島市の子育て環境に対する 満足度 【68 子育てしやすい環境整備 の促進】	子ども・子育て支援事業計画策 定に係るアンケート調査(未就 学児童のいる家庭)で「三島市 の子育て環境に対する評価」に 関する回答が「たいへん満足～ 普通である」と回答した人の割 合	目標	81%	83%	83%	84%	85%
		実績	80.70%	80.70%			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	IV-7-46-(2)人権の尊重と男女共同参画の意識づくり
-------	-------------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	家庭児童相談及び女性相談については、相談内容が複雑かつ多岐に亘っているため、さらなる関係機関の連携強化及び迅速な対応に努める。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	三島市要保護児童対策地域協議会(三島市子どもを守る地域ネットワーク)を設置しているところであり、実務者会議や個人ケース会議の適宜開催及び日頃から常に関係課や関係機関が一体となり連携を密にすることにより、相談指導援助の充実強化に取り組む。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	家庭児童相談室への相談件数は、前年度に比べ215件の増、女性相談は50件の152件の増となっている。三島市要保護児童対策地域協議会(三島市子どもを守る地域ネットワーク)の運営のもと、代表者会議、実務者会議、ケース会議を適宜開催し、日頃から関係機関の連携を密にとり、児童虐待・DV対策事業に取り組んだ。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	実務者会議やケース会議を適宜開催するとともに、日頃から関係機関と連携を取りながら、育児の孤立化や育児不安の防止、虐待に至る前の適切な支援等、虐待が深刻化する前の早期発見・早期対応に努め、子どもやその家庭の支援強化を図っていきたい。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 児童虐待・DV対 策事業(施策5-(3) 再掲)	1 家庭児童相談室の運 営。家庭における適正 な児童の養育を図るた めの相談・助言を行 う。(施策5-(3)再掲)	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,926件	2,141件					
			達成状況	達成	達成					
	2 関係機関との連携の もと、DV被害者を保護し 支援するため、相談・ 助言を行う。(施策5- (3)再掲)	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	437件	589件					
			達成状況	達成	達成					
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	IV-7-46-(2)人権の尊重と男女共同参画の意識づくり
-------	-------------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 ドメスティック・バイオレンス相談事業(施策5-(3)再掲)(01.03.02.04.020.01)													
1 各種団体への負担金(施策5-(3)再掲)(01.03.02.04.020.83)													

施策の方向	IV-7-46-(4)生涯を通じた健康で安定した生活の確保
-------	-------------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	各種手当の適正な支給事務に取り組み、子育て世代の経済的支援、児童の健全育成を図る。自立支援教育訓練給付事業については、引き続き周知をしていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	手当等の適正な支給事務に努め、子育て世代の経済的支援、児童の健全な育成を図っていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	手当等の支給については適正に支給を行い、児童を養育する母子世帯等ひとり親世帯の経済的支援、児童の健全育成に寄与することができた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	手当等の適正な支給事務及び各種手当制度について周知に努め、子育て世代の経済的支援、児童の健全育成を図っていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 ひとり親家庭支 援事業(施策5-(5)再 掲)	1 母子家庭等医療費助成、 母子世帯等児童育成手 当、交通遺児扶養手当等 の支給(施策5-(5)再掲)	受給者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	479人	466人					
			達成状況	達成	達成					
2 母子家庭等自立 支援給付事業(施策 5-(5)再掲)	1 自立支援教育訓練給 付金事業(施策5-(5)再 掲)	受給者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	0人	2人					
			達成状況	達成	達成					
	2 高等技能訓練促進費 等事業(施策5-(5)再 掲)	受給者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	5人	1人					
			達成状況	達成	達成					
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							

